

リサーチテスト(適合性判定試験)のご紹介

製品開発段階で製品の性能と規格への適合性に関する洞察を得る

ULのリサーチテスト(適合性判定試験)は、ワイヤ・ケーブル製品に対し、ULの試験を製品開発段階に実施することで、規格に適合した製品づくりを支援し、製品開発サイクルの短縮を実現します。お客様におかれましては、認証取得に必要な試験を早い段階で受けていただけるので、製品が生産段階に入る前に絶縁材やジャケット材の適性を判定できるようになります。試験データは、その後の認証プロジェクトに利用することもできます。

リサーチテストのメリット

規格への適合性を確認する試験は、複雑かつ総合的なプロセスであり、市場投入前には必ず必要となるステップです。しかし規格に適合しているか否かは、開発段階においても、その後の開発の方向性を決定づける重要な情報と言えます。ULのリサーチテスト・サービスは、指定された試験を個別に実施することで、製品品質のよりの確かな評価を可能にします。次に当サービスのメリットを紹介いたします。

- ・ 貴社が必要とされる試験のみを実施します。
- ・ 製品開発プロセスの初期段階で、材料にある弱点や長所を知ることができます。
- ・ 製品の潜在性能に関する理解を深めることができます。
- ・ 新製品または他の製品の開発に役立つ知識を得ることができます。
- ・ ULは、世界で最も評価の高いワイヤ・ケーブル試験所の一つです。
- ・ 早い段階でULの試験に関する要求事項を理解することで、製品開発に反映することができます。

試験が終了すると、当該UL規格または業界の試験規格への適合性を記したULレターレポートを発行します。このレポートに含まれるデータは、その後のUL認証評価に転用することもできます。

対象となる試験は？

このリサーチテスト・サービスは、ULの試験リストにあるあらゆる試験を対象としており、銅製品とファイバー製品は別個に試験を実施します。試験例としては以下が挙げられます。

- ・ UL 2556 “The Standard for Wire and Cable Test Methods”に記されている全ての機械的、物理的特性、電氣的試験
- ・ ライザー、プレナム、FT4、垂直トレイなどの大規模燃焼試験
- ・ VW-1、FT1、FT2、垂直燃焼、水平燃焼などの小規模燃焼試験
- ・ コーン熱量計、赤外線、蛍光X線元素(XRF)試験
- ・ IEC 60332、IEC 60754、IEC 61034などのIEC規格シリーズ
- ・ ANSI/TIA 568-C.2とISO/IEC 11801に準じた送電性能試験
- ・ Telcordia GRシリーズの規格に準じた光伝送性能試験

競争に抜きこるために

このリサーチテストは、変化の激しい業界で競争力を高めていく必要のある製造者の皆様のお役に立つことを願って開発したULの新たなサービスの形です。貴社はどのような課題をお持ちですか？ 私たちULがお客様によりそい、解決策の発見に力を尽くします。

問い合わせ先

株式会社 UL Japan カスタマーサービス E-mail: customerservice.jp@jp.ul.com

本社 T: 0596-24-6735 東京本社 T: 03-5293-6200 F: 03-5293-6201

ul.com/jp